

# TCL/P-1000

液体・粉体自動充填包装機

本機は、液体・粉末のWパックを可能にした自動充填包装機です。図柄合わせ光電制御またはエンドレス運転・製袋のピッチ変更・ノッチの深さ調整・カット位置の微調整やカット角度の微調整など、生産する製品スペックの違いによる、製袋条件オペレーティング機構を標準装備しています。また、連続充填や間歇充填に対応した幅広いポンプの選択を可能にしています。その他の付加機能は極力本体から省き、低コストを実現しました。

《液・粉の条件(L/Pタイプ)》

- 包装形態：粉 4方シール・液 3方シール
  - 充填容量：粉0.3～5c.c.・液 1～30c.c.程度
  - 製品幅(外寸)：粉40mm以上・液36mm以上
  - 計量オプション：オーガー式・ターンテーブル式・スライド計量式
- ※包装スピードについては、粉末の物性により異なります。

## 本体標準仕様

- 充填物：液体・粘体/粉末・顆粒  
包装形態：3方シール・4方シール(シングル/ダブル)  
包装能力：20～300袋/分  
フィルム送り量：15m/分(MAX)  
※実際の充填包装速度は、製品ピッチ・フィルムの材質・充填物の物性等により異なります。
- 充填容量：1～100c.c.(液体または粉体のシングル包装の場合)  
※充填容量の計量範囲は「充填物の物性」と「供給装置」により異なります。
- ピッチ可変範囲：40～200mm  
横シールロールの割数により可変範囲が限定されます。  
2ツ割 3ツ割 4ツ割 6ツ割  
※横シール幅によりピッチ可変範囲が異なる場合があります。
- 製袋幅範囲：25～100mm  
※100mm幅の場合4方シールとなります。
- フィルム幅：50～200mm  
フィルム最大巻径：ø400mm以内
- 使用電力：三相200V モーター1.5kW ヒーター1kW×4本 合計5.5Kw  
※充填ポンプその他オプションの選択により使用電力が異なります。
- 機械本体寸法：幅980mm×奥行1,120mm×高さ1,910mm  
機械本体重量：約630kg

